

## 平成 27 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合の請求処理（包括請求版）

本手順書は、地域包括支援センターから委託を受けた利用者がいらっしゃる居宅介護支援事業所様の操作を説明しています。

地域包括支援センターへフロッピー・ディスクなどのデータで提出する給付管理票は、1 ファイルとして提出する必要があります。平成 27 年 3 月以前の給付管理票を提出する場合は、平成 27 年 4 月以降の給付管理票とまとめて提出します。平成 27 年 3 月以前の月遅れや返戻がある場合はファーストケア Ver.5 で請求処理を行い、H27 年 4 月以降についてはファーストケア Ver.6 で請求処理を行います。

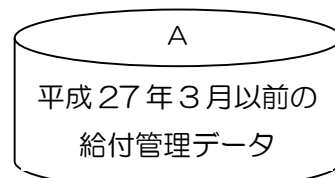
### 【注意】

- ① 包括支援請求は、地域包括支援センター毎に請求処理を行う必要があります。  
請求処理を行う前に、<<利用者情報>><被保険者証>画面の「地域包括情報」が正しい提出先の地域包括支援センターかどうか、必ずご確認ください。
- ② 居宅支援事業所が提出する様式第 11「給付管理票」のみ本操作が必要となります。  
**サービス提供事業所の場合は、必要ありません。**ご注意ください。

【地域包括支援センターA を利用する利用者と、地域包括支援センターB を利用する利用者がいる場合】

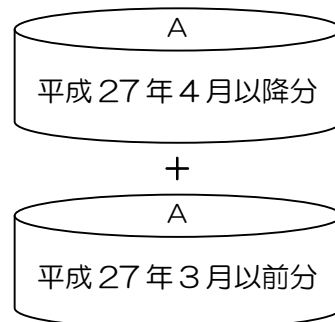
**手順 1** 平成 27 年 3 月以前の給付管理データを出力する（地域包括支援センターA への提出分）

- ・ ファーストケア Ver.5 で、' 個別 ' で利用者を選択し  
請求対象を登録する
- ・ 請求対象分の請求計算を行い、請求データを作成する
- ・ 請求データを選択先へ出力する

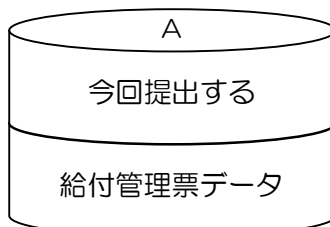


**手順 2** 平成 27 年 4 月以降の給付管理データと結合する（地域包括支援センターA への提出分）

- ・ ファーストケア Ver.6 で請求対象を登録する
- ・ 請求対象分の請求計算を行い、請求データを作成する
- ・ 「手順 1」で作成した請求データと結合する
- ・ 結合した請求データを選択先へ出力する



地域包括支援センターA への  
提出分


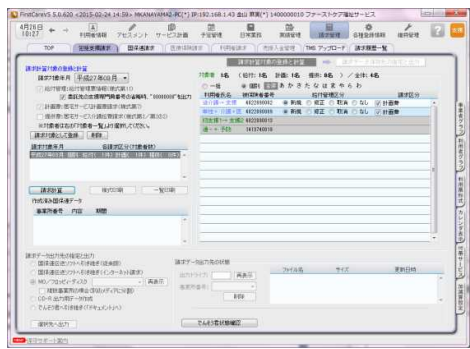


地域包括支援センターA の給付管理票データの結合が終わったら、地域包括支援センターB についても同様に手順 1 と手順 2 を行ってください。（複数の地域包括支援センターがある場合、包括支援センター毎に手順 1 と手順 2 を繰り返します）

**手順 1** 平成 27 年 3 月以前の給付管理データを出力する（地域包括支援センター毎）

手順 1 の作業は、[ファーストケア Ver.5](#)で行います。

※以下の工程の詳しい操作方法については、製本マニュアルをご確認ください。



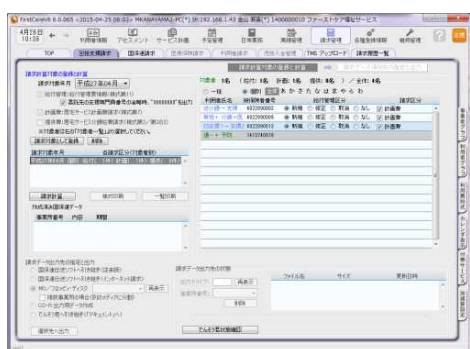
1	<p>ファーストケア Ver.5（居宅介護支援版）を起動します。</p>	
2	<p>《請求管理》《包括支援請求》画面で今回請求する月を全て請求対象として登録します。包括支援センター毎に処理を行うため、同じ包括支援センターの利用者を'個別'に選択します。</p> <p>請求計算後、請求データを選択先へ出力します。</p> <p>※平成 27 年 3 月以前と 4 月以降で国保連へ提出する媒体が異なる場合は、4 月以降の媒体で 3 月以前も出力してください。</p>	

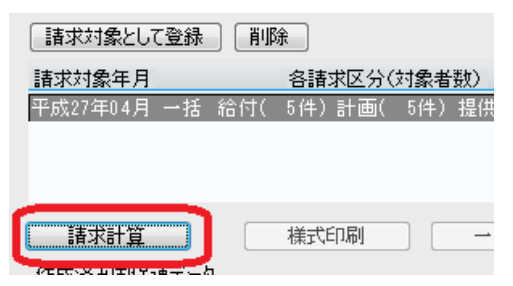
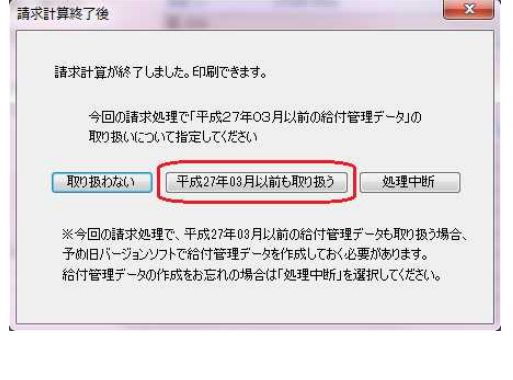
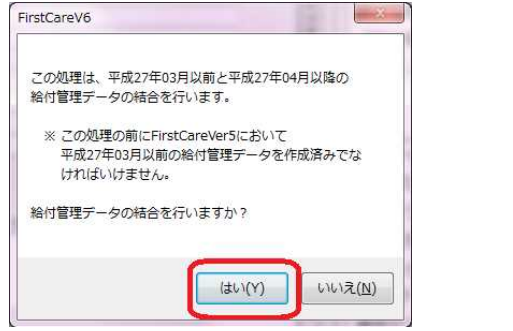
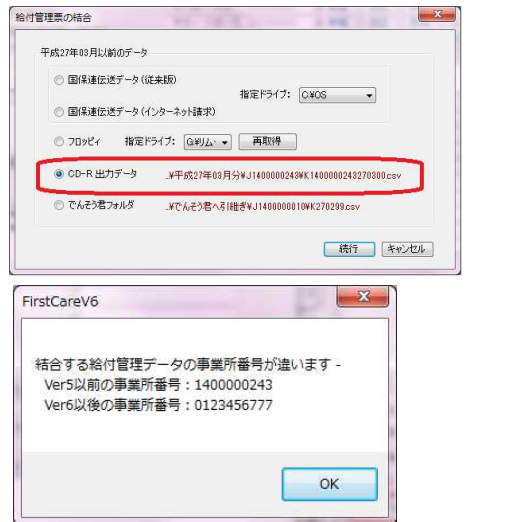
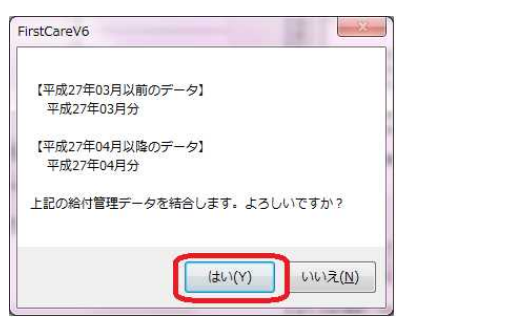
データ出力が完了したら、**手順 2**へ


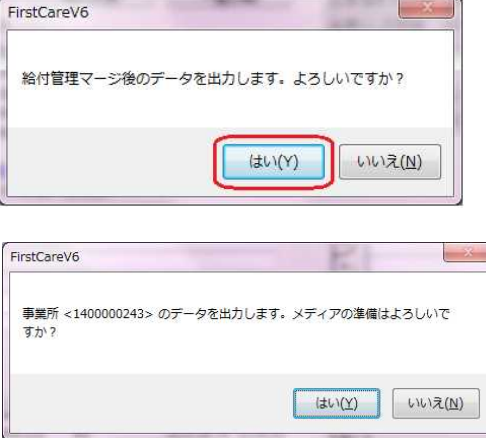



**手順 2** 平成 27 年 4 月以降の給付管理データと結合する

手順 2 の作業は、[ファーストケア Ver.6](#)で行います。

1	<p>ファーストケア Ver.6（居宅介護支援版）を起動します。</p>	
2	<p>《利用者情報》《被保険者証》画面で、要支援利用者の「地域包括情報」が<b>手順 1</b>で請求処理を行った地域包括支援センターと同じか確認します。</p>	
3	<p>《請求管理》《包括支援請求》画面で、<b>手順 1</b>の地域包括支援センターと同じ「地域包括情報」を持つ利用者の請求対象分を登録します。</p>	

4	<p>登録後、[請求計算]をクリックし、請求計算を行います。</p>	
4	<p>請求計算後、「請求計算が終了しました。…」というダイアログが表示されたら[平成 27 年 3 月以前も取り扱う]をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●平成 27 年 3 月以前のデータが未作成の場合 [処理中断]をクリックし、まず「手順 1」を行ってください。</li> <li>●平成 27 年 4 月以降のデータのみ提出する場合 [取り扱わない]をクリックしてください。</li> </ul>	
5	<p>「この処理は、…。給付管理データの結合を行いますか?」というダイアログが表示されるので、[はい]をクリックします。</p>	
6	<p><b>手順 1</b>で出力した給付管理データの出力先を指定し、[続行]をクリックします。</p> <p>画面のサンプルでは「CD-R 出力データ」を指定しています。</p> <p>※「CD-R 出力データ」を選択した場合、規定のフォルダ下で<b>最新の給付管理票</b>（ファイルの更新日時）を結合対象とします。</p> <p>※<b>手順 1</b>で請求処理を行った地域包括支援センターと、<b>手順 2</b>で請求処理を行った地域包括支援センターが異なる場合は、「事業所番号が違います」とメッセージが表示されます。</p>	
7	<p>「…上記の給付管理データを結合します。よろしいですか?」というダイアログが表示されたら、内容を確認後よろしければ[はい]をクリックします。</p>	

8	<p>完了後に表示されたダイアログで[OK]をクリックします。</p>	
9	<p>続けて結合後のデータを出力します。 「給付管理マージ後のデータを出力します。よろしいですか？」ダイアログを確認し、[はい]をクリックします。</p> <p>フロッピー・ディスクの場合は「事業所&lt;XXXXXXXXXX&gt;の…」とダイアログが表示されるので、フロッピー・ディスクを挿入してください。</p>	
10	<p>「ファイルのコピーが終わりました。」ダイアログが表示されます。 CD-R の場合は、規定のフォルダに請求ファイルが作成されています。CD-R に書き込みをしてください。 フロッピー・ディスクの場合は、ディスクを抜き差しして、ファイルが書き込まれていることをご確認ください。</p> <p><u>※結合後の給付管理票のファイル名は、K 事業所番号 270399.csv など末尾 2 桁が「99」となります。</u></p>	

※平成 27 年 3 月以前の給付管理票（ファーストケア Ver.5）と平成 27 年 4 月以降の給付管理票（ファーストケア Ver.6）の請求データ出力先（媒体）が異なる場合は、ファーストケア Ver.5 でも 4 月以降と同じ請求データ出力先（媒体）を選択して請求データファイルを作成してください。例えば、平成 27 年 3 月まではフロッピー・ディスクで地域包括支援センターへ提出していて、4 月からは CD-R で提出する場合、ファーストケア Ver.5 でも「CD-R 出力用データ作成」を選択して請求データファイルを作成します。

※ご不明な点がございましたら、請求処理の際、ヘルプデスクまたは担当営業までお問合わせください。  
請求関連のお問合わせについては、5/2（土）、6（水）、9（土）も通常時間帯で対応させていただきます。